

患者さんへ ～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 リパスジル点眼液の続発緑内障におけるより効果的で安全な使用に関する後向き多施設研究』

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院眼科では、リパスジル点眼液の続発緑内障におけるより効果的で安全な使用を検討することを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、続発緑内障の有効な治療法の解明につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

2014年12月～2018年3月までに東邦大学医療センター大橋病院眼科において、続発緑内障の診断で診療を受けた患者さんを対象として、診療録(カルテ)から抽出した臨床データを解析します。

今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報が外部に漏れることは一切ありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院眼科

職位・氏名 准教授 石田 恭子_____

電話 03-3468-1251 内線 3426_____